

建設業の魅力 写真で伝える

東北建設マネジメント
協会が90点展示

東北建設マネジメント
技術協会（秋葉敬治代表
理事）は28日まで、福島
市のコラッセ福島の1階
アトリウム、5階プレゼ
ンテーションスペースで
「工事のみりよく写真展」
を開いている。東北地方
整備局の共催。同局福島
河川国道事務所、摺上川
ダム管理所などの協力。



建設産業のイメージア
ップや将来の担い手確
保・育成を目的とした広
報活動の一環。インフラ

整備の重要性について広
く理解を促すとともに、
次世代を担う子どもたち
に建設業への興味をもっ
てもらおうのが狙い。20
19年度から宮城県を中

心に開催しており、福島
市での展示は今回が2回
目となる。

会場には、会員企業が
撮影した道路やダム、ト
ンネルなどの施工現場
や、小学生の現場見学会
などの写真計90点を説明
文付きで展示している。
建設重機や車両を紹介す
るパネル、摺上川ダムの
役割や復興祈念公園の整
備内容などを伝える動画
コーナーも設置した。

クイズラリー、塗り絵
コーナーなども催され、
休日には多くの親子連れ
などで賑わった。